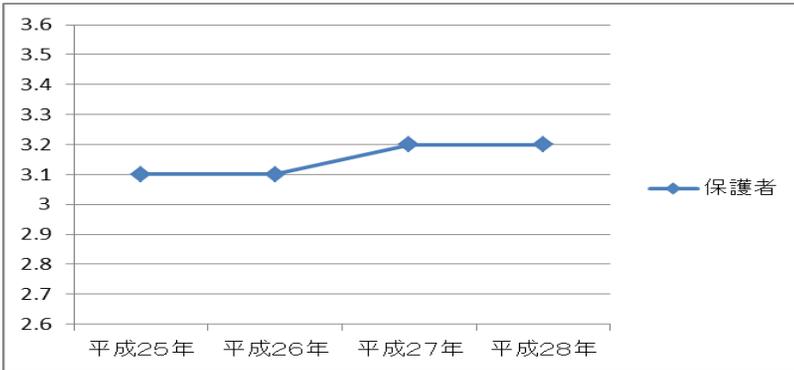


—学校評価の集計結果について(前篇)—

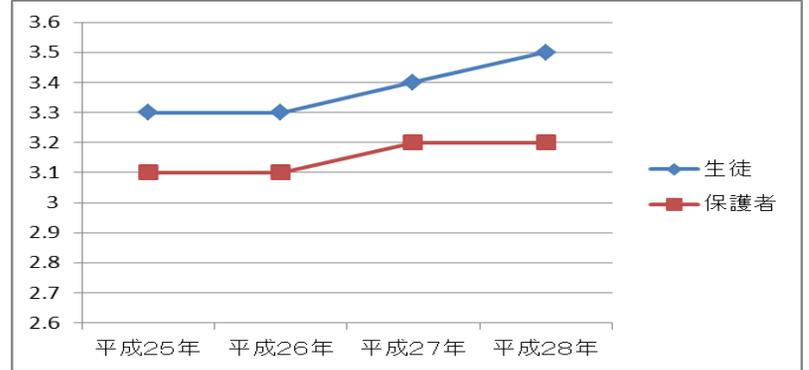
あけましておめでとうございます。本年も、本校教育に対するご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

さて今回は、昨年末にご協力いただきました学校評価の集計ができましたのでお伝えします。例年、前年度との数値の比較をしておりますが、本年度は4年間の経年変化をグラフ化しました。

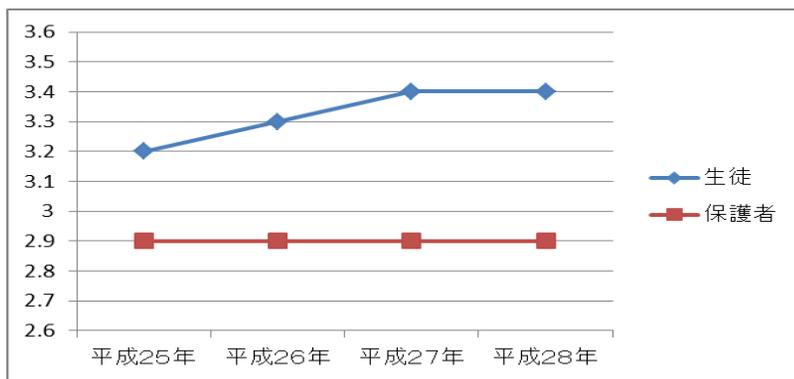
1 学校教育目標・学校づくりビジョンの適正



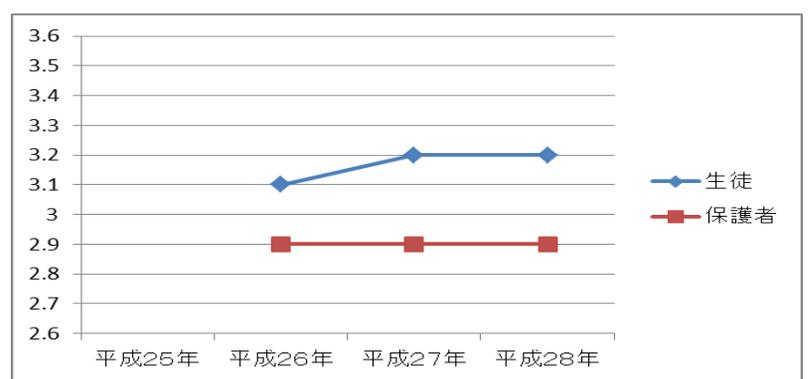
2 学校教育目標・学校づくりビジョンの実現に向けた努力



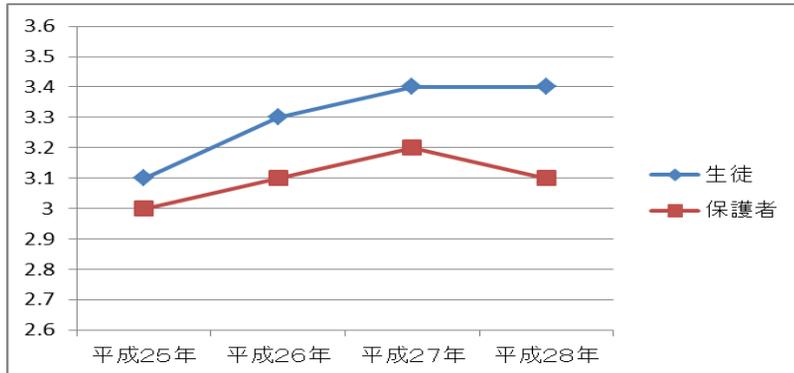
3 わかる授業



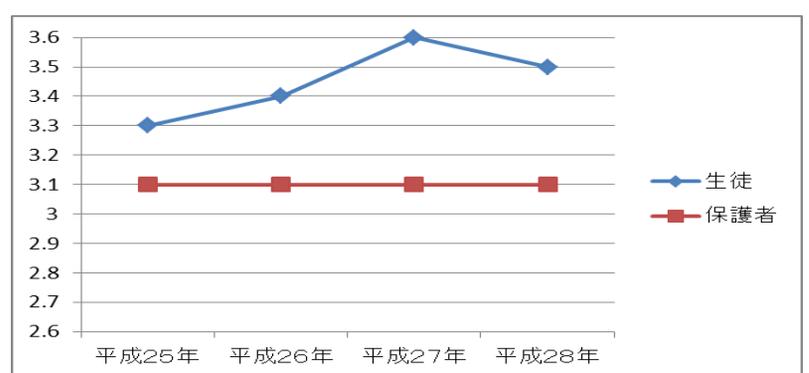
4 特別支援教育の充実



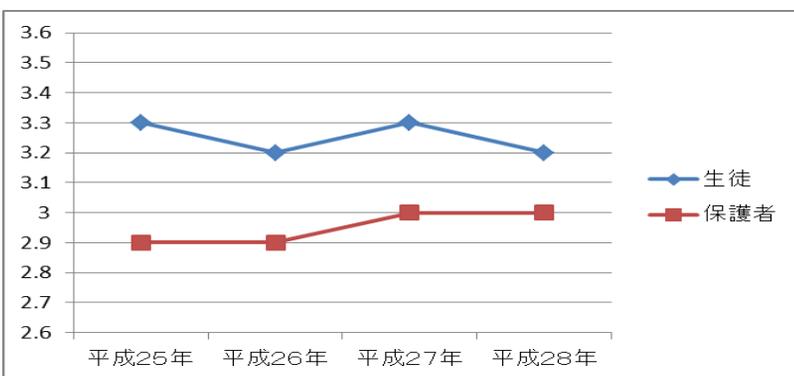
5 特色ある教育課程の編成



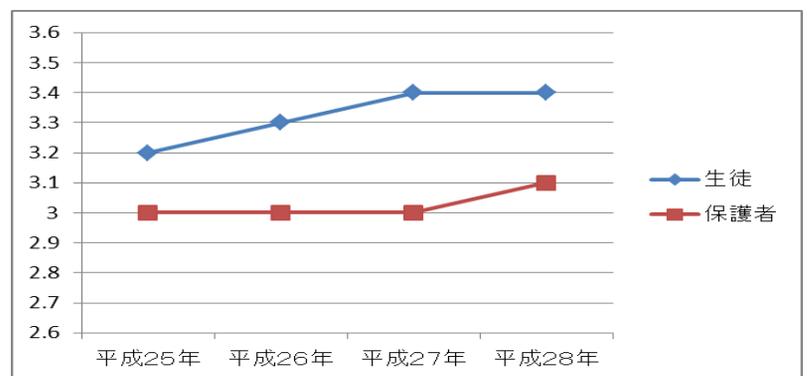
6 道徳・人権教育の充実



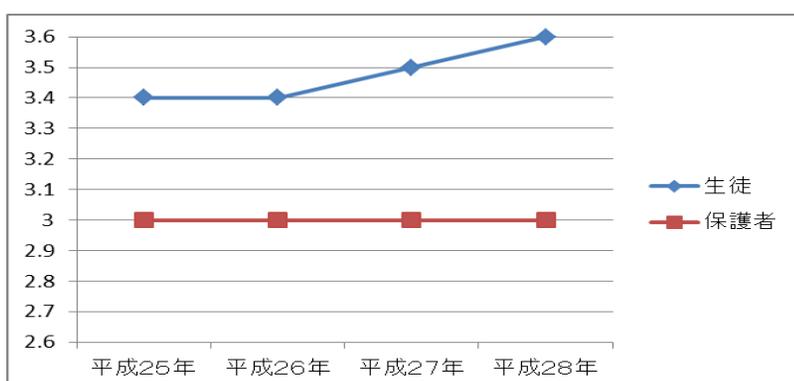
7 進路指導の充実



8 適切な評価



9 「朝の読書」の有効性



＜ここまでの評価から＞

ほとんどの評価が、前年を上回るか、あるいは現状を維持している結果になっています。学校としては、「2 学校教育目標・学校づくりビジョンの実現に向けた努力」「3 わかる授業」「8 適切な評価」の数値の上昇は、これまでの研修活動の成果ととらえています。また、「5 特色ある教育課程の編成」はコミュニティスクールによる一定の成果と考えます。今後は、生徒たちが学ぶことの意義を感じるような教育を充実させ、「7 進路指導の充実」の評価が向上するよう一層努力したいと思います。また、いじめのない学校づくりのためにも引き続き「6 道徳・人権教育の充実」に力を入れていきます。

※「和学鍛」はホームページにも掲載いたします。